

# 論文博士 指導教員マニュアル

R1.6.1版

※内部資料（取扱注意）

# 全体の流れ

- ①資料の取り寄せ【教務T→各教室→申請希望者】
- ②論文紹介（＝学位申請前の予備審査）
- ③教育会議での学位申請への承認
- ④学位申請【申請希望者→本部学務課・教務T】
- ⑤審査委員会【主査＋副査→申請希望者】
- ⑥教育会議での学位授与の承認
- ⑦学位記授与式

# スケジュールイメージ

※緑色は学位申請希望者が行うこと

4月 論文紹介



翌月の教育会議

5月 教育会議での学位申請への承認



論文紹介から1年以内に行う

6月 学位申請



学位申請から2週間程度で本部学務課→教務T→主査へ  
必要書類を送付します

6月～ 審査委員会



審査委員会終了後、主査は教務Tへ結果を送付し、  
どの月の教育会議で諮るか依頼を行います

8月 教育会議での学位授与の承認



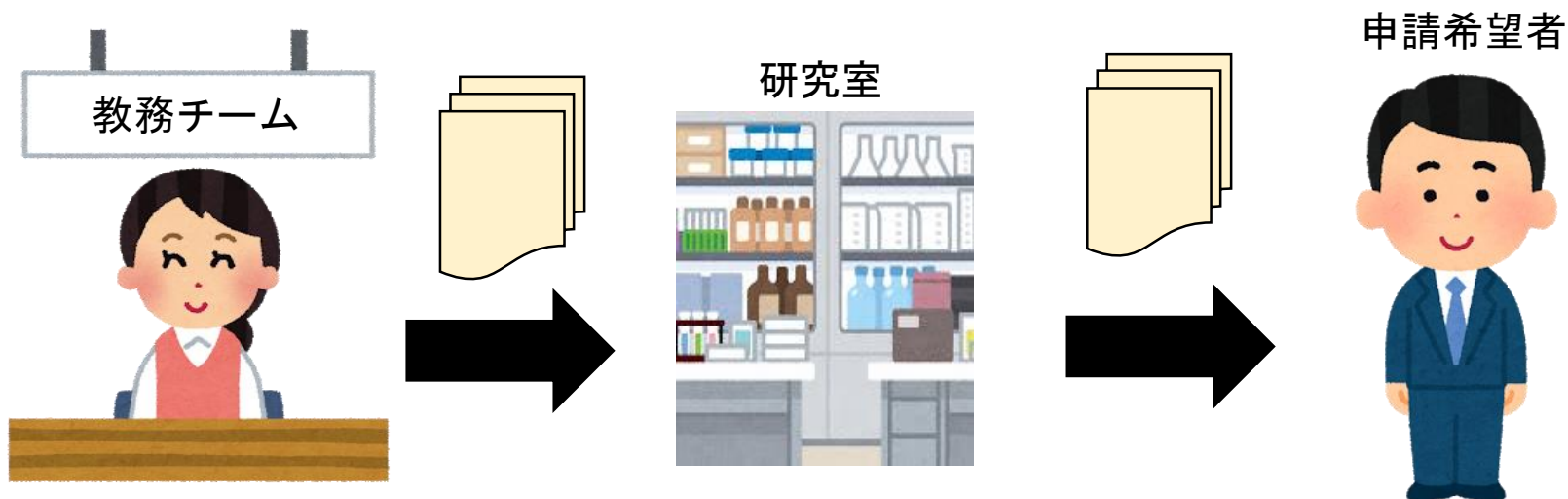
翌月の教育会議冒頭で研究科長より  
学位授与を行います

9月 学位授与式

# ①資料の取り寄せ

論文博士学位申請希望者がいる場合、  
教務チームにご一報下さい。

教務チーム→指導教員（各教室）→申請希望者の  
順に資料をお渡しいたします。



## ②論文紹介（１）

6・7・8・3月を除く毎月１度、論文の発表会を実施しています。ここでの発表が学位申請前の事前審査となります。

申請希望者は論文紹介に備えて、事前に教務Tへ各種書類を提出する必要があります。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第3条 博士（薬科学）又は博士（薬学）の学位の授与を申請しようとする場合は、予め、学位論文の提出の可否について、本研究科担当教員による予備審査（以下「予備審査」という。）を受けなければならない。

## ②論文紹介（２）

申請希望者は、提出する学位論文に係る論文の内容の主たる部分が、査読のある英文原著論文として２報以上公表されていることを原則としています。

また、課程博士と同等の３年以上の研究歴があることを原則としています。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

#### 第４条

４ 論文博士申請者は、大学院の各課程の標準修業年限との均衡を考慮し、予備審査時点において同等以上の研究歴を有することを原則とする。

第５条 前条第２項又は第３項により提出する学位論文は、１篇に限る。

３ 課程博士申請者のうち社会人特別選抜により入学した者、及び論文博士申請者に係る論文は、その論文内容の主たる部分が査読のある英文原著論文として２報以上公表（in pressを含む。）されていることを原則とする。

## ②論文紹介（３）

## ③教育会議での学位申請への承認

論文紹介は原則１０階大会議室にて１３時より実施されます。１回の論文紹介での最大人数は６人です。司会の進行に伴い主査が申請者の説明を行い、発表２０分質疑２０分で論文紹介を行います。審査委員はその場で学位申請に進んでも良いか審査します。

その後、副査４名を指導教員から教務Ｔへ情報共有して下さい。次回の教育会議で副査の追認及び学位申請に進んで良いかの承認を諮ります。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第６条 審査委員会は、本研究科担当教員５名以上で組織する。

３ 論文博士申請者に係る審査委員会の委員は、研究科長が前項に準じて選定し、教育会議の議を経て、決定する。

４ 第２項及び第３項の規定にかかわらず、審査のため必要があると認めるときは、教育会議の議を経て、本研究科以外の学内の教員若しくは学外の大学院又は研究所等の教員等を審査委員会の委員として加えることができる。ただし、第１項に規定する５名には含めない。

５ 学位申請者の親族等については、審査委員会の委員とすることができない。

６ 審査委員会の委員の変更が必要なときは、教育会議の議を経て、本研究科担当教員の中から委員を変更することができる。

## ④学位申請

教育会議での承認を経た後に、申請希望者は本部学務課へ必要書類等を揃えて1年以内に学位申請手続きを行います。また、教務Tへも必要書類を提出します。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第4条 予備審査の結果、学位論文の提出を可と判定された者は、予備審査の日から起算して1年以内に学位申請手続きを行うことを原則とする。



## ⑤審査委員会（１）

学位申請から２週間程度で、教務Tより主査へ関係書類をお渡ししますので、学位申請から１年以内に論文紹介時に決めた副査の先生方と審査委員会を開催して下さい。

審査委員会では、試問による論文試験と、口頭試問及び筆頭試問による学力の確認を行います。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第７条 審査委員会の委員は、互選により主査１名を選び、論文の審査及び次の事項を取り扱うものとする。

(２) 論文博士申請者に対しては、試験及び学力の確認

(最終試験・論文試験)

第８条 課程博士申請者に対する最終試験及び論文博士申請者に対する論文試験（以下「試験」という。）は、論文の内容及びその関連事項について試問を行う。

２ 試験の結果の判定評価は、合格又は不合格とする。

## ⑤審査委員会（２）

学力の確認の試問では、外国語（英語）１種類  
２科目、専門科目２科目以上を課すものとする。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第９条 学力の確認は、試問の方法により行うものとし、試問は口頭試問及び筆答試問により、専攻学術及び外国語に関し本研究科において博士課程の教育課程を終えて学位を授与される者と同様に広い学識を有することを確認するために行う。

２ 試問は、外国語（英語）１種類２科目、専門科目２科目以上を課すものとする。

３ 学力の確認の成績評点は、次の各号のとおりとし、可以上を合格とする。

(1) 優 (2) 良 (3) 可 (4) 不可

## ⑤審査委員会（３）

学力の確認の試問では、特例により試問の全部又は一部を経歴・業績の審査をもって代えることができます。また、本研究科に２年以上在学し所定科目・単位の一部を取得していれば、試問の一部を免除することができます。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

#### （学力確認の特例）

第10条 審査委員会は、前条の規定にかかわらず、学位申請者の経歴及び提出論文以外の業績を審査して試問の全部又は一部を行う必要がないと認めるときは、教育会議の議を経て、その経歴及び業績の審査をもって試問の全部又は一部に代えることができる。

２ 本研究科において２年以上在学し、所定の科目及び単位の一部を取得した者が学位論文を提出した場合は、教育会議の議を経て、学力確認のための試問の一部（筆答試問を含む。）を免除することができる。

審査委員会後、結果及びどの月の教育会議にお諮りするかを主査は教務Tへご一報下さい。合わせて、下記必要書類をご提出下さい。

- ※剽窃ソフト確認欄記入済のもの

- ④審査委員会報告書 1部
- ⑤審査の結果の要旨  
1部+PDFファイル
- ⑥試験の結果の要旨
- ⑦学力の確認の結果の要旨

### 論文の内容の要旨

論文題目 ○○○○

(○○○○○○○○○○)

氏名 東京 太郎

○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○

### 審査委員の顔ぶれ

氏名	学歴	学位	所属大学	所属学部	所属学科	所属研究室
中村 太郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
山田 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
田中 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
佐藤 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
鈴木 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
高橋 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
渡辺 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
森田 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
伊藤 一郎	博士 (社会学)	社会学	東京大学	社会学部	社会学	社会学
山本 一郎	博士 (教育学)	教育学	東京大学	教育学部	教育学	教育学
水野 一郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
石川 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
長谷川 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
斎藤 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
高木 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
山崎 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
松本 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
田村 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
佐々木 一郎	博士 (社会学)	社会学	東京大学	社会学部	社会学	社会学
渡辺 一郎	博士 (教育学)	教育学	東京大学	教育学部	教育学	教育学
森田 一郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
伊藤 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
山本 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
水野 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
石川 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
長谷川 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
斎藤 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
山崎 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
松本 一郎	博士 (社会学)	社会学	東京大学	社会学部	社会学	社会学
田村 一郎	博士 (教育学)	教育学	東京大学	教育学部	教育学	教育学
佐々木 一郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
渡辺 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
森田 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
伊藤 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
山本 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
水野 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
石川 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
長谷川 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
斎藤 一郎	博士 (社会学)	社会学	東京大学	社会学部	社会学	社会学
山崎 一郎	博士 (教育学)	教育学	東京大学	教育学部	教育学	教育学
松本 一郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
田村 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
佐々木 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
渡辺 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
森田 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
伊藤 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
山本 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
水野 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
石川 一郎	博士 (社会学)	社会学	東京大学	社会学部	社会学	社会学
長谷川 一郎	博士 (教育学)	教育学	東京大学	教育学部	教育学	教育学
斎藤 一郎	博士 (農学)	農学	東京大学	農学部	農学	農学
山崎 一郎	博士 (工学)	工学	東京大学	工学部	工学	工学
松本 一郎	博士 (理学)	理学	東京大学	理学部	理学	理学
田村 一郎	博士 (医学)	医学	東京大学	医学部	医学	医学
佐々木 一郎	博士 (法学)	法学	東京大学	法学部	法学	法学
渡辺 一郎	博士 (経済学)	経済学	東京大学	経済学部	経済学	経済学
森田 一郎	博士 (文学)	文学	東京大学	文学部	文学	文学
伊藤 一郎	博士 (芸術学)	芸術学	東京大学	芸術学部	芸術学	芸術学
山本 一郎	博士 (社会学)	社会学				

# ⑥教育会議での学位授与の承認

## ⑦学位記授与式

主査より教務Tへ審査結果が届いたら、次の教育会議に  
で学位授与の承認についてお諮りします。

合格となった場合、その翌月の教育会議冒頭で学位授与  
式を行います。このタイミングで申請者には製本論文を  
提出して頂きます。

### 【参考】

東京大学大学院薬学系研究科における博士の学位論文審査に関する内規

第14条 審査委員会の主査又は指名を受けた委員は、教育会議における学位論文の審議に出席し、審査に係る内容及び結果を報告するものとする。

（教育会議の審議）

第15条 教育会議は、前条の報告に基づいて、学位を授与すべきか否かを審議する。